

ベトナム出張報告書

2014年10月21日-25日(ベトナム ホーチミン市)

The 3rd Solid State Systems Symposium-VLSIs and Semiconductor Related Technologies &
The 17th International Conference on Analog VLSI Circuits 参加・発表

群馬大学大学院 理工学府 電子情報・数理教育プログラム
高井研究室 修士1年 関洋明

午前3時半に大学の体育館に集合し、桐生駅を4時頃に出発するバスで成田空港に向かいました。出発前にあまり寝ていなかったため、バスや飛行機では良く眠れました。機内食は日本食を頼みましたが、食欲がなかったため残してしまいました。飛行機は6時間ほどでベトナムに到着し、外に出ると蒸し暑さに驚きました！



機内食



もうすぐ到着！

空港からホテルに向かうまでにまず気がついたことは交通量が多かったことです。特にバイクが多く移動する車の側をギリギリで走ってくるような人もいて、日本とは別世界なのだと感じました。



道路の様子



Hotel Majestic Saigon

宿泊先は Hotel Majestic Saigon というホテルでした。これほど豪華なホテルに泊まったことはなかったので、到着してからは楽しくなっちゃっています。楽しすぎたのか、到着してすぐに 30 万ベトナムドン（約 1500 円）を使っていたメンバーもいました。



ふかふかベッド

ホテルの部屋ではエアコン・シャワーなど使い放題でベッドはふかふか、wi-fi も使えたので最高の居心地でした。ずっとベッドで寝転がっていたい、そう感じました。しかし調子に乗ってエアコンをつけながら寝てしまい、翌日は体調が悪くなってしまいました。

学会では下記の論文を発表しました。英語での論文・発表資料作成は大変苦戦し、発表の質疑応答では何を質問されているか理解できず苦い思い出となりました。もっと英語ができるようにならねばと痛感しました・・・

Hiroaki Seki, Nobukazu Takai, Haruo Kobayashi, Takayuki Negishi, Masato, Kato Yoshiki Sugawara, Kento Suzuki, “Automatic Design of Complex Filter Using Genetic Algorithm”, The 3rd Solid State Systems Symposium-VLSIs and Semiconductor Related Technologies & The 17th International Conference on Analog VLSI Circuits, Ho Chi Minh City, Vietnam (Oct. 22-24, 2014)

最終日にはクチトンネルのツアーに参加してきました。クチトンネルはベトナム戦争中にゲリラ戦の基地となっていた場所だそうです。ガイドの方についていき、銃や戦車、様々な罠、細いトンネルなどを見て回りました。

M16やAK-47などの銃を撃つ体験ができました。銃撃音は想像していたより遥かに大きく、耳あてをしなければ近寄ることもできません。日本では体験できない貴重な経験だったと思います。

クチトンネルの次はホーチミン市街地の観光でした。教会や郵便局などを見て、最後はサイゴン川をクルージングしてホテルまで戻りました。

最後の食事は一番おいしかったです。



戦車



兵士たちと撮影



最後の食事

最後に

今回のベトナム学会では日本とは全く違う環境で様々な経験を得られたと思います。小林春夫先生、高井伸和先生、研究室の皆様、そして旅行の準備をしてくださった石川信宣先生、有難うございました。このような貴重な機会を与えてくださったことに感謝致します。

